

令和 7年 2月 27日

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 [REDACTED]
団体名 ながはま地域猫の会
代表者氏名 本田 智夏
電話 [REDACTED]
担当者名 [REDACTED]
担当者連絡先 [REDACTED]

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

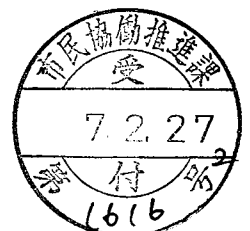
記

1. 交付決定年月日 令和 6年 9月 3日
交付決定番号 協働第 1616号
2. 事業名 ながはま地域猫の会
3. 補助金の交付決定通知額 279,706 円
4. 補助金の概算交付額 0 円
5. 補助金の精算額 279,706 円
6. 事業の成果

- ・大分市長浜小学校区を中心に、飼い主のいない猫7匹のTNR活動（捕獲・手術・元の場所へ戻す）を実施し、多くの猫の繁殖抑制に成功した。
- ・飼い主のいない猫30匹を保護し、譲渡会やSNSを活用して里親を募集した。多くの猫が新しい家庭へ迎え入れられた。
- ・適切な飼育方法や手術の重要性、地域猫に関する啓発活動を、自治会を通じて長浜小学校区内で新聞回覧を実施した。さらにSNSの活用や各種イベントへの参加によって、啓発を市内全域に行い、地域の理解と協力を得ることができた。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	ながはま地域猫の会			
事 業 名	ながはま地域猫の会			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	☐ 市内全域 ☒ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
				別紙参照
使用した 広報手段と その効果	☒ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☒ facebook 等の SNS ☒ その他（具体的に） ・10月27日に行われた「あまおうマルシェ」への参加 ・11月24日に行われた「第8回 おおいたNPO博」への参加 広報の効果 ・ホームページやパンフレット、インスタグラムなどを活用し、また各種イベントへ自主的に参加することで、飼い主のいない猫の対策である TNR の理解を深める機会を提供できた。 ・SNS 等を通じて市内で困っている住民へ捕獲等のアドバイスを行い、個人の活動を支援することで TNR の実施が広がった。 ・結果として、TNR の実施により町で出産する猫の数が減少し、地域の猫の数がほぼ一定となった。			
活動目標の報告	会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果 ・インスタグラムやパンフレット、「ながねこ通信」の回覧を通じた啓発により、地域内外から寄付をいただくことができた。 ・里親となった方々からの支援も活動の継続に役立った。 ・ボランティアがグッズ製作し販売することで収益を活動費に充てることができた。 ・市民からの問い合わせに対応することで、市民の支援・参加が広がり、地域猫活動の継続と発展につながった。			
事業の成果	地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入） 事業により、7頭の猫に対する避妊去勢手術を実施した。また、約30頭の猫を保護、譲渡できた。これにより、各猫が年間平均8頭の子猫を産むと仮定すると、約300頭の子猫誕生を防いだことになり、地域猫の個体数増加が抑えられたといえる。また、約20頭の猫を保護し医療にかけ、里親に迎え入れられたことで、殺処分数を減らすという動物愛護の観点からも地域に貢献した。 市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入） TNR に対する市民の理解が深まった。また住民への捕獲アドバイスや個人活動の支援を行うことで活動できる人々を増やすことができた。さらに活動地区周辺での猫の増加が抑えられ、猫によるトラブル（糞尿や鳴き声など）、住環境の改善が見られた。保護して譲渡を進めること、またイベントなどで理解啓発を行うことで、飼い主のいない猫を家庭に迎え入れようという動物愛護の機運を高める一助となった。			
来年度に 向けた課題	・地域全体の猫すべてに対して避妊去勢手術を進め、未手術の猫にもアプローチを継続する。 ・TNR が完了した猫については、より多くの地域住民と連携しながら健康管理や安全確認を見守り、虐待や殺処分を減らす。 ・地域住民自体のエンパワメントを図り、それぞれができる活動を実践できるよう、さらなる啓発を推進する。			

【別紙】実施時期・場所・内容について

16

時期（月）	実施場所	受益対象者数	実施内容（目的・経過等を詳細に記載）
通年（毎日）	大分市内、主として長浜小学校区	6000 人（校区の人数）	・ ボランティアメンバーの募集・地域の見回りを実施・新規参入猫や子猫の誕生がないか確認し、TNR 対象を把握
5 月	大分市内	6000 人	・ 捕獲・手術活動を 2 回実施（5/25, 5/25）
8 月	大分市内	6000 人	・ 捕獲・手術活動を 1 回実施（8/10）
9 月	大分市内	6000 人	・ 捕獲・手術活動を 3 回実施（9/24, 9/24, 9/25）
12 月	大分市内	6000 人	・ 捕獲・手術活動を 1 回実施（12/27）
通年（毎日）	大分市を含む全国	6000 人	・ SNS（インスタグラム）を活用し、猫の保護・譲渡・啓発情報を毎日発信
通年（6 回）	大分市内	6000 人 + 40 人以上（里親ご家族）	・ 譲渡会を 6 回開催し、保護猫の里親探しを実施
通年（44 回）	大分市内	6000 人	・ 保護猫の医療費支援（通院・治療）を合計 44 回実施
通年（毎月）	長浜小学校区（掲示・配布）	6000 人	・ 「ながねこ通信」を毎月（12 回）発行し、TNR や適正飼育について啓発
通年（随時）	大分市内	6000 人	・ 各種イベントへ参加し、啓発活動・寄付金集めを実施
通年（随時）	大分市内	6000 人	・ 地域の未手術猫の捕獲支援や住民のエンパワメントの実施・迷子猫の搜索支援、トラブル解決策の提案

総括

定期的な捕獲・手術活動、保護・譲渡活動、啓発活動を行うことで、地域猫の管理を推進。
地域住民への啓発とともに、猫の適正飼育や TNR の必要性を広め、持続的な活動へとつなげた。

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

16

事業名：ながはま地域猫の会

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	279,706	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会 費 収 入	0	
事 業 収 入	20,294	バザー売り上げ
寄附金収入	250,406	個人による寄附
そ の 他	0	
合 計	550,406	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	0	
旅 費	0	
消 耗 品 費	4,464	餌
燃 料 費	0	
食 糧 費	0	
印刷製本費	4,540	通信、パンフレット印刷代
通信運搬費	11,505	運搬費 (補助対象外)
広 告 料	0	
保 険 料	0	
手数料・委託費	529,897	手術費、保護中の医療費 (検査、ワクチン、駆虫等)
使用料・賃借料	0	
原 材 料 費	0	
備品購入費	0	
合 計	550,406	(補助対象外) 538,901円

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。